

「令和5年度徳島県公立高等学校生徒募集選抜要項」における主な変更点

★日付や曜日、記載順序、表現方法、ページ数などの変更については省略

○学力検査の時間について（P6, 8, 17, 27）

- ・一般選抜（追検査も含む）【数学・社会・理科】、
育成型選抜及び連携型選抜【検査Ⅰ・検査Ⅱ】
「45分」⇒「50分」

○一般選抜学力検査の配点について（P6, 8, 9, 45）

- ・スクールポリシーに基づき重視する教科については、合計100点まで加えて傾斜配点することができる。

○定時制の課程における成人特例措置について（P9）

- ・成人特例措置を希望できる年齢：「満20歳以上」⇒「満18歳以上」
- ・特例措置による合格者数
「募集定員の10%以内」
⇒「夜間定時制は募集定員の15%以内、昼間定時制は10%以内」

○育成型選抜について（P12, 13, 14, 17, 18）

- ・実施校・学科の追加（P12, 13）
理数科：「城南（応用数理科）」、「城北（理数科学科）」、「海部（数理科学科）」、「池田（探究科）」
外国語科：「徳島北（国際英語科）」
農業科：「城西神山（地域創生類）」、「池田三好（食農科学科・環境資源科）」
看護科：「富岡東羽ノ浦（看護科）」
- ・募集人員について（P13, 14）
「普通科は募集定員の6%以内」⇒「普通科、理数科、外国語科は募集定員の7%以内」
「専門学科及び総合学科は募集定員の13%以内」
⇒「専門学科及び総合学科は募集定員の14%以内」
活動重視枠…運動分野、文化・ポリシー分野で募集
募集分野及び募集人数は、各高校で定める（※ただし、団体競技はレギュラー人数未満）
実績重視枠…運動部指定競技、文化部指定分野で募集
募集競技及び募集人員は、県教育委員会が定める
- ・指定競技に関する移行措置について（P14）
令和4年度まで指定を受けていたが、令和5年度で指定外となった競技については、募集人員の上限を超えての募集が可能（2年間の時限措置）
令和5年度…令和4年度該当競技募集人数の2分の1以内
令和6年度…令和4年度該当競技募集人数の3分の1以内
- ・検査内容（学力検査、実技等、面接）について（P17）
学力検査…志願者全員に対し、実施
実技等…実績重視枠は実施、活動重視枠は校長が必要と認めた場合に実施
面接…実績重視枠、活動重視枠ともに校長が必要と認めた場合に実施
※ただし、活動重視枠は、実技等又は面接の少なくとも一つを実施

- ・ 選抜資料の配点について（P17）
 - 活動重視枠・・・調査書及び学力検査の配点の範囲をそれぞれ20%以上、かつ、両者の配点合計の範囲は50%以上80%以下
 - 実績重視枠・・・活動記録及び実技等の配点の範囲をそれぞれ20%以上、かつ、両者の配点合計の範囲は60%以上80%以下

- ・ 通学区域外志願者の合格者数について（P18）
 - 第1学区・・・「学区内総募集定員の2%以内」⇒「学区内総募集定員の3%以内」

○一般選抜における面接の質問事項（P20）

- ・「各高等学校のスクール・ポリシーに関する質問を含む。」を追加

○「提出書類」を修正（P31, 36, 38）

- ・「住民票の写し」⇒「住民票抄本又は住民票記載事項証明書」

○別記4 県外から志願する者の手続（P37）

- ・出願の承認を受けることができる学校に「城北高等学校」を追加

○別記6 入学者選抜に係る個人情報の開示（P40）

- ・「1 開示の内容」の変更
- 「作文の得点」を削除

○別表2の変更（P44）

- ・「スポーツ拠点校推進事業並びにNEO徳島トップスポーツ校強化事業の指定校及び指定競技」⇒「運動部指定競技及び文化部指定分野」

○別表3（傾斜配点実施校一覧）の追加（P45）

○別表4の変更（P46, 47）

様式第 9 号

活 動 記 録

令和 年 月 日

高等学校長 殿

中学校名

志願者氏名

| | | | | | | | |
|--|-------|-----------------|---------|---------|---------|-----|----------|
| 志望学科 | 科・類 | | ※ | | | | |
| 育成型選抜の 競技・分野名 | 活動重視枠 | | 実績重視枠 | | () | | |
| | 運動分野 | 文化・ポリシー分野 | 運動部指定競技 | 文化部指定分野 | | | |
| 活 動 状 況 | ----- | | | | | | |
| | ----- | | | | | | |
| | ----- | | | | | | |
| | ----- | | | | | | |
| | ----- | | | | | | |
| 主 な 活 動 実 績 ・ 結 果 | 区分 | 大会・行事・コンクール等の名称 | 実施年月 | 成績・実績 | 学年 | 団・個 | ポジション・役割 |
| | ----- | | | | | | |
| | ----- | | | | | | |
| | ----- | | | | | | |
| | ----- | | | | | | |
| 各 種 資 格 | 取得年月日 | 資格等の名称 | | | 認定機関の名称 | | |
| | ----- | | | | | | |
| 中 学 校 生 活 の 状 況 | 志願者記入 | ----- | | | | | |
| | 校長所見 | ----- | | | | | |
| 上の記載は、事実と相違ないことを認めます。 令和 年 月 日 中学校 校長氏名 印 | | | | | | | |

注意 裏面の（記入上の留意点）を参照の上、記入すること。

(記入上の留意点)

- 1 志願者本人が記入し、中学校長に提出する。
- 2 宛先は志願先高等学校長とする。
- 3 「志望学科」の欄には、入学願書「志望学科順位」の欄に記入した第1志望の学科名を記入し、科・類はいずれか一方を○で囲む。また、※の欄は記入しない。
- 4 「育成型選抜の競技・分野名」の欄には、「運動分野」、「文化・ポリシー分野」、「運動部指定競技」、「文化部指定分野」のいずれかを○で囲み、「運動分野」、「文化・ポリシー分野」については()内に「男子硬式野球」、「女子バスケットボール」、「吹奏楽」、「理数探究分野」等の各高等学校が募集する分野を記入し、「運動部指定競技」、「文化部指定分野」については()内に「男女ライフル射撃」、「阿波おどり」等の指定競技・分野名を記入する。
 なお、鳴門渦潮高等学校の一般選抜又は第2次募集選抜において体育科で募集があり、体育科を志願する場合は、「育成型選抜の競技・分野名」の欄の()内には本人が志望する専攻実技種目(別表2, 44ページ)を記入する。
 また、名西高等学校の一般選抜又は第2次募集選抜において芸術科で募集があり、芸術科を志願する場合は、「育成型選抜の競技・分野名」の欄の()内には本人が希望する活動(音楽・美術・書道)を記入する。
- 5 「活動状況」の欄には、本人が志望する競技・分野における、中学校在学中の活動状況を記入する。(当該活動内での役割や実力等、客観的事実を書くこと。箇条書きでも可。)
 なお、中学校在学中に本人が志望する競技・分野を行っていない場合は、中学校在学中の(志望競技・分野に関連すると思われる)他の活動状況について記入することができる。

(記入例)

- ・入学時から英語に興味を持ち、2年生の夏休みに○日間イギリスへ短期留学した。
- ・1年生の秋からロボットに興味を持ちはじめ、○○をするロボットを作成した。
- ・2年生の4月から3年生の8月まで、○○部で活動した。
- ・2年生の8月よりキャプテン(部長)を務めた。
- ・3年生の春からの練習試合では、常に先鋒を任せられ無敗であった。
- ・足が速く、ソフトボールのベース1周のランニングタイムは、○秒である。 等

- 6 「主な活動実績・結果」の欄には、本人が志望する競技・分野における活動実績・結果について上位区分の大会・行事・コンクール等から最大6つまで記載できる。ただし、令和2年4月から8月の期間に実施のものを除く。

「区分」は、次のA～Dの区分における各種大会・行事・コンクールへの出場等を記入する。

A：全国・地区， B：県・ブロック， C：郡・市， D：その他

「大会・行事・コンクール等の名称」は、「区分」における各大会等の正式名称を記入する。
 また、その大会・行事・コンクール等の「実施年月」、「成績・実績」(参加、出場を含む)、「学年」、「団体・個人の別」(団又は個と記入)、「ポジション又は役割」(陸上競技の場合は競技種目)を記入する。

なお、中学校在学中に本人が志望する競技・種目を行っていない場合は、中学校在学中の(志望競技・分野に関連すると思われる)他の活動実績・結果について記入することができる。

- 7 「各種資格」の欄には、本人が志望する競技・分野に関連する取得資格、役員歴、優秀選手等について記入する。
- 8 「中学校生活の状況」の欄には、学習活動への取組や生活態度等を記入し、中学校長は「校長所見」の欄に記入する。(箇条書きでも可。)
- 9 用紙の大きさは、A4判とすること。